

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	有永寮障害児通所支援		公表日			2025/3/17
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		申し送りの時間に業務で気になった点があれば全体で共有を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		記録はとっているが、支援計画に沿ってもっと記録を細かくとってほしい。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	隣施設と総合防災訓練を行い、相互理解を深めようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 活動とまでは行かないが、途中まで一緒に下校するといった交流はある。 どのような交流が可能か、また望まれているか考えていきたい。 地域公共施設を利用することはあるが、活動を一緒にすることはないため、今後機会作りが必要。 まずは地域に事業所の存在を知ってもらうこと、そして児童の成長に繋がるかの検討が必要。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4		放デイ連絡協議会に参加している。また、法人として麻機地区遊水地保全活用推進協議会に参加し、関わらせていただいている。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		お迎え時に子どもの様子を伝達している。保護者より要望があれば、話を伺い支援課題について情報共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		保護者向けの研修を行っている。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4				
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4				

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		月一回防災訓練実施。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		法人で虐待防止研修を行っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	有永寮障害児通所支援					公表日	2025/3/17			
					利用児童数	19名		回収数	18/19	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16		1	1	静かにひとりで過ごせる部屋があると安心して通えるかもしれません。	・主に3部屋と廊下の4つの空間を使い分け年齢や体力に合わせて活動できる様にしています。集団療育の場合なので活動は複数人が基本ですが、お子様に状態で臨機応変に対応させていただいております。			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17			1		・法定基準以上の人員を配置しています。 ・保育士資格、児童指導員資格、社会福祉士、心理を有した職員を配置しています。			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15				2		・和室や玄関の段差においては支援員が見守りをしています。物の配置や行動の手続き等を掲示物にし構造化をしています。また意志表出の苦手な子にも役立てています。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	18								
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18								
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17			1		ホームページにR6.12月に作成し、公表させて頂いております。			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18								
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18								
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18								
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18								
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	7	2			9	・利用回数が少ないので不明ですが、不安が強い子なのでなくてもいいです。	今年度は隣施設の静岡乳児院さんと総合防災訓練を行い交流を回りました。取り組み内容の周知が不十分でした。今後も地域との相互理解を深めながら、交流していきたいと思っています。		
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18									
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18									
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1			1	・講習会がとても参考になるし、気持ちよくなります。困っている行動に対して「そういう理由か」と気が付けるので青年期向けの内容もやってほしいです。	大学講師であり法人支援アドバイザーによる保護者向け講演会を今年度も開催いたしました。また日頃より社会福祉協議会や療育センター等の取り組みの案内をさせて頂いております。			
15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18					・面談で話を聞いていただけて気持ちよくなります。	今後も子育てについて一緒に考え、サポートをさせていただきます。			
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18					利用できていない時でも気にかけてくださりいつもありがとうございます。	今後も子育てについて一緒に考え、サポートをさせていただきます。			

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	1	7	・なかなか時間が取れない中でもしあったとしても難しいかもしれません。でもあったら兄弟児も楽しいかもしれません。 ・保護者会（ファミリーミーティング）やってほしいです。先輩保護者の話を聞いてみたいです。	ファミリーミーティングはコロナ以降実施できておりませんでした。開催に対する多数の声を頂いておりますので計画してまいります。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18						
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				1	当日の送り迎え時にお子様の様子や事業所からの情報を直接やり取りしております。また、保護者連絡アプリにて重要な連絡事項を配信しています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17				1	毎月会報の郵送とホームページの更新をしております。またリタリコのブログで細かな活動内容をアップしています。ホームページに事業所評価の結果についても公表しております。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17				1	事業所の玄関に各種マニュアルをいつでも閲覧できるよう設置しておりますので気軽にご覧ください。防災訓練は毎月必ず行っております。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18					防災訓練は毎月必ず行っております。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18					日頃より安全計画をもとに運営しております。心配なことがございましたらいつでもお声掛けください。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17				1	契約時に説明をしております。また引き渡し訓練も保護者様向けに連絡アプリで行っております。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				1	・他児のことが気になってしまい、気持ちが落ち着かないようです。支援についてはとてもありがたく思っていますので子ども本人の成長がなければ通所が難しいのかなと感じています。 ・有永さん大好きなようで楽しみにしています。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後より良いサービスと大切なお子様の居場所となり健全な成長に向けて努力してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17				1	・季節に沿った行事があり、とても楽しく嬉しそうに通っています。支援員さんから聞く話も安心してお任せできる事ばかりで感謝しております。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18					・大変満足しています。 ・有永さんは安心してできる場所、信頼して大丈夫な場所と子どもに伝わってくるといいなと思っています。なかなか利用できずいつも申し訳ありませんが、いつもありがとうございます。 ・夕方のお迎えに来た母の疲労感や心身のちょっとした不調に気付いて、気遣って下さっていると感じる事が多々あります。有永の先生方は本当に皆さん素晴らしい方々です!!	